



道の駅の芝生広場に制作された砂像

あさひ砂の彫刻美術展2019オープニングイベント

道の駅に5m級の砂像が出現

7月1日(月)から開催される「あさひ砂の彫刻美術展2019」のオープニングイベントが5月3日、道の駅季楽里あさひで開催されました。会場では世界大会で優勝した経験を持つ、保坂俊彦さんによる砂像の制作過程が公開され、訪れた観客に繊細な技術が披露されました。作品名は「豊稔の女神^{ほうじょう}」。7月28日(日)まで道の駅で来場者を迎えます。

春のヘラブナ釣り大会

市内2か所で太公望たちが腕比べ

恒例の春のヘラブナ釣り大会が、4月21日に袋東ため池で、5月3日に長熊釣堀センターで開催されました。

両会場では市内外から多くの釣り愛好家が参加し、腕を競い合いました。優勝者は次のとおり。 ※敬称略

袋東ため池／菊間悟(匝瑳市)

長熊釣堀センター／奥津勇人(埼玉県朝霞市)



袋東ため池(左)と長熊釣堀センター(右)で釣果を競う

5月17日 銚子連絡道路の早期完成を訴える

銚子連絡道路整備促進地区大会が銚子市の市民センターで開催。関係者など約400人が出席する中、連絡道路の一日も早い完成を求める決議が採択されました。意見発表では地元企業、銚子チアーズ株式会社の佐久間社長が、地域活性化に向けた早期完成の重要性などを訴えました。



副知事に要望書を手渡し握手する明智会長

5月16日 好記録を目指して小学生が陸上で競う



ハードル走の決勝戦

市内15の小学校による第14回小学校体育大会が、東総運動場で行われました。出場したのは小学4年生以上の児童で、競技種目は100m走や走り幅跳び、走り高跳びなどの8種目。ハードル走では観客席からの大きな声援を受け、記録を目指して懸命にグラウンドを駆け抜ける選手の姿がありました。

5月12日 目指せ全国卓球の予選会が旭で開催

全日本卓球選手権大会(ホープス・カブ・バンビの部)千葉県予選会が総合体育館で開催。小学生以下の参加者114人による、全国大会出場を懸けた熱戦が繰り広げられました。各部門の男女上位3人(ホープス女子とバンビ女子は4人)は、7月に神戸で開催される全国大会に出場します。



勝利を目指して戦う



旭市のさまざまな情報を
Facebookで公開しています。
旭市 フェイスブック

検索



あさひ 見聞録

けん

ぶん

ろく

第63回千葉県東部五市体育大会

24種目で競い合い 総合第2位に



①

成田市、香取市、銚子市、匝瑳市、旭市の5市がスポーツを通じて交流を図ろうと5月19日、千葉県東部五市体育大会が開催。今年は成田市を会場に、得点競技18競技24種目と公開競技2競技2種目が行われ、熱戦が繰り広げられました。旭市はソフトテニス、婦人バレーボール、剣道、弓道、バドミントン男子・女子の6種目で優勝し、総合では第2位となりました。

- ①空中戦を制す(サッカー)
- ②ネット際でボレーを決める(テニス)
- ③息を合わせて戦う(卓球)
- ④ドリブルで相手選手をかわす(バスケットボール男子)



④



③



②

4月
26日 ラッピングバスで
旭市の観光をPR



バスの側面には屏風ヶ浦とサーファーの姿

市の観光を知ってもらおうと、飯岡灯台や屏風ヶ浦、大原幽学遺跡史跡公園など、旭市の観光の「顔」がラッピングされたバスが、市役所で披露されました。このラッピングバスが走るのは、銚子～東京間など高速バスの3路線。来年3月までの間、広く旭市の魅力をPRします。

4月
23日 市内16の企業が参加
合同企業説明会

地元企業の特徴をPRして人材確保につなげようと、旭市雇用対策協議会が主催する合同企業説明会が開催されました。この日は地元の高校生など388人が参加。ものづくりの企業に興味を持った学生は「こんなに技術の高い会社があるとは知らなかった」と話しました。



企業の説明に耳を傾ける参加者

4月
18日～6月
30日 新一万円札の顔
「渋沢栄一と旭展」開催



旭市とのゆかりの資料が並ぶ

「日本資本主義の父」とも呼ばれ、新一万円札の肖像への採用が決まった渋沢栄一の資料、パネル展示が東総文化会館ロビーで始まりしました。渋沢は第一国立銀行や多種多様な企業の設立などに関わった実業家。会場では大正7年に旭市を訪れ行った講演会の記録や、直筆の手紙などが展示されています。